



福島県立梁川高等学校

平成 30 年 5 月 10 日

## 校長通信

### Team Yanagawa

### vol. 23

#### ■ 木々の香にむかひて歩む五月来ぬ (水原秋櫻子)

大型連休中の5月5日は二十四節気の一つ立夏でした。暦の上ではいよいよ夏に入りました。連休前半は好天に恵まれ、久しぶりに散歩に出かけましたが、「薄暑」の言葉のとおり気温が上昇し、気持ちの良い汗をかくことができました。山々の緑は一層濃さを増し、木々の香りを運ぶ薫風に全身が包まれました。連休後半からは一転して涼しい日が続き、「卯の花腐し」の言葉があるように、冷たい雨が降っています。季節は寒暖を繰り返しながら少しずつ変わっていきます。生徒や先生方にはくれぐれも体調管理に留意して欲しいと思います。



#### ■ 体育館落成祝いの体操模範演技会について

先月のことになりますが、4月14日、体操ワールドカップ東京大会が行われ、男子個人総合で白井健三選手、女子個人総合で村上茉愛選手が優勝しました。若い二人の活躍は日本のレベルの高さを証明する結果であり、2年後の東京オリンピックでの活躍に期待が膨らみます。次代を担う二人のエースがメダルを手に笑顔で記念写真に収まる姿をテレビで見ていた時、ふと思い出したことがありました。それは本校体育館の落成を祝う行事において、体操の一流選手による模範演技会が行われたことでした。昭和41年6月19日のことですから今から52年前になります。参加したのは昭和39年の東京オリンピックに出場した遠藤幸雄選手、早田卓次選手、渋谷多喜選手など男女あわせて8選手。遠藤選手はオリンピック個人総合で優勝を飾っており、現代に置き換えれば内村航平選手が梁川高校に来たようなものです。当日、午前の部は生徒の前で、午後の部は梁川町民二千人の観衆の前で演技が行われ、鉄棒、つり輪、鞍馬、段違い平行棒、平均台、床運動で世界レベルの演技が披露されました。6月21日付けの『福島民報』にも取り上げられ、各選手の妙技が『参会者をうっとりさせていた』ことや、『なかでも藤田選手は得意の鉄棒でメキシコ用のウルトラC「宇宙遊泳」を披露、ヤンヤのかっさいを浴びた』ことを伝えています。素晴らしい演技に体育館はさぞかし盛り上がったことでしょう。ところで体育館が新設された背景には、校舎と体育館の老朽化や昭和38年度に全日制普通科募集定員が180名から275名に増えたことがありました。学校や地域の方々には「増改築期成同盟会」を結成し、県側に粘り強く陳情した結果、工事が行われています。昔のことではありますが、本当に先輩方の熱意と努力には感謝せざるを得ません。誰もいなくなった体育館に佇み唖を閉じると、体操選手の演技に魅了された生徒や町の人達の歓声が聞こえてくるようです。



鉄棒の演技をする遠藤選手



段違い平行棒の演技をする須佐美恵子選手



昭和41年6月21日付「福島民報」の記事

#### PTA 役員会

4月24日の夕方からPTA役員会が行われました。当日は加藤会長さん、原副会長さんをはじめとする7名の役員の方皆さんにお集まりいただき、28日のPTA総会に提出する議案の確認、当日の役割分担、総会の進め方等について打ち合わせを行いました。土日の真夏のような暑さが嘘のように、静かに雨が降り涼しい夜となりましたが、「春の雨は花の父母」という言葉のとおり、この時期の雨は花や草木の成長を助ける役割があります。PTA活動が子供達の成長を助け、教育環境を整えることに役立っていることに思いを致しました。

## ■ 生徒総会並びに選手壮行会が行われました



4月27日、生徒総会並びに選手壮行会が行われました。生徒会長の原瑚堂君から学校生活に関する議案について慎重に審議すること、議事の円滑な進行に協力を求めること等の挨拶がありました。また、私から平成30年度の学校経営・運営ビジョンについて説明後、生徒会の目的について触れ、①学校生活の問題点や課題を改善・解決すること、②友人や先輩・後輩と望ましい人間関係を築くこと、③よりよい学校生活を築こうとする意欲と行動力を身につけ集団の一員としての自覚を高めることの3つの目的を踏まえて、**民主的な手続きにより合意を形成し物事を決定するプロセスを学ぶことが、やがて社会人になった時に役立つこと**を話しました。総会に続き行われた選手壮行会では、陸上競技部、バスケットボール部、ソフトテニス部、弓道部が登壇しました。原生徒会長からは練習の成果を十分に発揮して欲しいと激励の言葉がありました。私からは**目の前のプレーに神経を集中し悔いの残らない戦い**をすること、**梁川高校の代表として胸を張って試合に臨むこと**を伝えました。最後に各部代表による決意表明が行われました。



生徒総会の様子

ユニホーム姿の選手達

## ■ 父母と教師の会総会が行われました

4月28日、午後から父母と教師の会総会が行われました。5校時目は授業参観があり保護者の皆様に子供さんが学習に取り組む様子を見ていただきました。その後、多目的室に移動し総会が行われました。加藤潤一会長の挨拶に続き、私からは今年度の学校経営・運営ビジョンについて説明させていただきました。教職員一同、全力で教育活動を展開し生徒の成長を支援することを話しました。続いて議事が行われ16の議案全てについてご了承をいただきました。また、PTA活動の進展についてご功績のあった旧役員の方々に、加藤会長から感謝状が贈呈されました。旧役員の皆様にはPTA活動のためご尽力を賜り心より感謝申し上げます。



授業参観の様子

## ■ 創立記念講演会が行われました

5月8日、創立記念講演会が行われ、講師に郷土史家の木村清四郎（昭和37年卒）氏をお招きし、「伊達氏の歴史」の演題でご講演をいただきました。伊達氏は鎌倉時代から江戸時代まで東北地方南部を支配した一族でした。校舎が建つ鶴ヶ岡には、一時期、伊達氏が築いた梁川城がありました。私たちが毎日生活している校舎は歴史的に貴重な場所に建っているのです。木村先生からは伊達氏と中央権力の密接な関係や、伊達氏と関わりのある史跡について、示唆に富むお話をいただきました。**総合学習の時間で探究活動に取り組む1年生からは積極的に質問が出されました。**生徒代表のお礼の言葉と花束贈呈の後、全員で校歌を斉唱し、講演会を終了しました。



## ■ 広瀬川のゴミ拾い

4月19日、2学年は総合学習の時間にボランティア活動として広瀬川のごみ拾いを行いました。広瀬川の美しい流れを維持する一助になれば幸いです。



## ■ 酒井昌之先生の「ふくしまの山河」展

4月29日、梁川美術館で開催中の酒井昌之先生の絵画展を見てきました。酒井先生は梁川町在住で昭和54年度から3年、平成5年度から8年、合計11年間にわたり本校に勤務されました。正面玄関を入ると右手に、先生から寄贈された「半田山雪景」の大作が飾られています。良い機会ですので、ぜひ絵画展を見にいかれてはどうでしょうか。5月20日（日）まで開催されています。

## ■ 部活動だより

### 【野球部】

4月26日、第70回春季東北地区高校野球福島県大会県北支部予選の敗者復活戦が行われました。川俣高校と連合チームを組んだ本校は、福島工業高校と対戦し0対10で敗れました。今後は技術と体力の底上げを図るとともに、精神力を磨き、夏の大会での一勝を目指し頑張りたいと思います。

